# ESET Cloud Office Security オンラインヘルプ補足資料

第1.5版

## ■改訂履歴

版数	改訂日	改訂内容
1.1	2022/3/31	プロダクト名称の変更に伴う改訂。
		旧:ESET Dynamic Threat Defense(EDTD)
		新:ESET LiveGuard Advanced(ELGA)
1.2	2024/5/23	目次を刷新
1.3	2024/7/31	ESET PROTECT HUB(EPH)リリースに伴う改訂
1.4	2025/2/13	・問い合わせ窓口 URL の変更(P5)
		・改訂履歴の追加
1.5	2025/3/21	・問い合わせ窓口 URL の変更(P5)

#### ■本書について

○ 本資料は、ESET Cloud Office Security(以降、ECOS)のオンラインヘルプの内容を補 完する位置づけの資料です。ECOS を使用する際には、下記オンラインヘルプも併せて 参照ください。

https://help.eset.com/ecos/ja-JP/

- 本資料には、ライセンスの管理ポータルサイトである ESET Business Account (以降、 EBA) および ESET PROTECT HUB (以降、EPH)の基本的な機能や用語に関する説 明はありません。EBA/EPH の基本的な機能や用語については、EBA/EPH のマニュア ルやオンラインヘルプを参照ください。
- 本資料は、本資料作成時の製品仕様の情報に基づき作成されています。ECOS のバージョンアップなどにより、記載内容と ECOS に搭載されている機能及び名称が異なっている場合があります。また本資料の内容は、改訂などにより予告なく変更することがあります。
- 本資料の著作権は、キヤノンマーケティングジャパン株式会社に帰属します。本資料の 一部または全部を無断で複写、複製、改変することはその形態を問わず、禁じます。
- ESET、ESET Cloud Office Security、ESET LiveGuard Advanced (旧名称: ESET Dynamic Threat Defense)、ESET Business Account、ESET MSP Administrator は、ESET,spol. s. r. o.の商標です。
- Microsoft365、Azure、Azure Active Directory、Azure Cloud Services、Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標で す。
- Mozilla Firefox は、Mozilla Foundation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Google Chrome は、Google Inc. の登録商標です。
- Opera は、Opera Software ASA の商標または登録商標です。
- Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

#### ■注意事項

オンラインヘルプの注意事項を以下に記載します。 オンラインヘルプに記載されている内容と異なる場合、本資料に記載された内容を正と します。

[要件とサポート対象の Microsoft365 プラン]

○ 以下の Microsoft365 プランがサポートされます。

プラン名	
Microsoft 365 Enterprise プラン	<ul> <li>Microsoft 365 Apps for enterprise</li> </ul>
-	Microsoft 365 E3
	• Microsoft 365 E5
	• Microsoft 365 F3
	Office 365 E1
	Office 365 E3
	• Office 365 E5
	Office 365 F3
Microsoft 365 Business プラン	<ul> <li>Microsoft 365 Business Basic</li> </ul>
	<ul> <li>Microsoft 365 Business Standard</li> </ul>
	<ul> <li>Microsoft 365 Business Premium</li> </ul>
	<ul> <li>Microsoft 365 Apps</li> </ul>
Microsoft 365 Education プラン	• Microsoft 365 A3
	• Microsoft 365 A5
Exchange Online プラン	• Exchange Online (Plan 1)
	• Exchange Online (Plan 2)
	<ul> <li>Microsoft 365 Business Standard</li> </ul>
OneDrive プラン	OneDrive for Business (Plan 1)
	OneDrive for Business (Plan 2)
	<ul> <li>Microsoft 365 Business Basic</li> </ul>
	<ul> <li>Microsoft 365 Business Standard</li> </ul>

- Azure Active Directory (Azure AD)への管理者アクセス
- Azure Cloud Services Exchange / OneDrive / Teams / SharePoint のいずれかまた はすべてのサービス
- ESET Business Account または ESET PROTECT HUB のアカウント
- ECOS ポータルは以下のブラウザがサポートされます。

ブラウザ	バージョン
Mozilla Firefox	バージョン 69 以降
Microsoft Edge	バージョン 44 以降
Google Chrome	バージョン 77 以降
Opera	バージョン 63 以降
Safari	バージョン 13.x 以降

[ECOS の検出ログに記録されない/想定通りの挙動をしない場合]

○ Microsoft365 セキュリティセンターの設定により Microsoft365 が検体を検出することで、ECOS で検出ログに残らない、設定した検出時の挙動を取らないといった現象が発生する場合がございます。

[ライセンス管理について]

○ EBA または EPH によるライセンス管理が必要となります。

[データセンターロケーションの選択]

- ECOS を有効化する作業の中でデータセンターロケーションを選択する必要がありま す。日本での推奨データセンターは「EU」となります。
- データセンターは完全に分離されています。データセンターのロケーションを選択する と、変更したり、別の場所に移動したりすることはできません。データセンターロケー ションを変更するには、ECOSの有効化作業を最初から行っていただく必要があります。

[お問い合わせ]

- ECOS ポータルの左部メニュー[フィードバックを送信]は日本ではご利用いただけません。弊社お問い合わせ窓口よりお問い合わせください。
- ECOS ポータル上部メニュー「ヘルプ」の[サポートフォーラム]、[フィードバックを送 信]は日本ではご利用いただけません。弊社お問い合わせ窓口よりお問い合わせください。
- ECOS の誤検出については、オンラインヘルプ記載のお問い合わせ先ではなく弊社お問 い合わせ窓口よりお問い合わせください。
- 弊社お問い合わせ窓口は以下となります。

https://canon.jp/biz/solution/security/it-sec/lineup/eset/support

# 目次

1	保護設定	7
1.1	テナントまたはグループでユーザーを保護	7
1.2	ユーザーを個別で保護する	9
1.3	ESET LiveGuard Advanced(旧名称:ESET Dynamic Threat Defense)を有効にする	.11
2	グループとサイトの表示条件	.15
2.1	グループ	.15
2.2	SharePoint サイト	.15
3	ECOS のタイプ設定を利用する際の注意点	.16
3.1	タイプ設定の有効化	.16
4	付録	.19
4.1	お問い合わせ時に求められる情報	.19

### 1 保護設定

# 1.1 テナントまたはグループでユーザーを保護

ECOS 導入後、Microsoft365 より新規で作成されたユーザーを自動で保護することが できるためテナント全体を保護することを推奨いたします。ここではテナントまたはグ ループ単位でユーザーを保護する手順を記載いたします。

 ECOS ポータルより[ライセンス管理] - [テナントとグループ]タブをクリックし、 画面下部の「保護」ボタンをクリックします。

ese	CLOUD OFFICE SE	ECURITY			⊚ ヘルプ マ	久 冨山大	🖸 ログアウト		
		ライセンス管理 > 会社ライセンス							
22		1 会社ライセンス		イセンス					
মি		<u> </u>							
▲		秋藤 イ ユニット 4/30	54 <b>P</b>		有効期間	状態			
\$									
		▶ 保護されたユーザー フィルタの追加					C		
<u>~</u>									
۲									
8	ライセンス管理	名前 タイプ ユーザー							
0									
			_						
		22							
		保護されたデナントおり	とはクルー	ーノかめりま					
			0						
	折りたたみ								

[保護するユーザーを選択する]画面で保護するテナント、またはグループにチェックを入れ「保護」ボタンをクリックします。

i All current and futu	re users and groups u	nder selected tenant will be	automatically protected.			
テナントとグループ	り見在	の状況 保護されていない	ヽ マ X フィルタの道	1 ba		Ç
	• ^	ム 名前	電子メール	状態	テナント	
	- · · ·					
◙				0		
				$\frown$		
🖾 🔽 💶 🖬			7 H H	日つかり キサ (		
æ 🔽 🖬 🖬				兄ンパリません		
🗵 🔽 I 🖬 " III. I	- at 1		ノイルターの検索	余件を調釜してくたさい		
🖾 🔽 💶						
ā 🔽 💶						
-	0/0					

③ ユーザー画面で選択したテナント内のユーザー、またはグループ内のユーザーが保 護されていることを確認します。

(ESET) CLOUD OFFICE SEC	URITY					🖸 ログアウト
■■ ダッシュボード	ユーザー	フィルタの追加				C
ᄰ	テナントとグループ タ	△ 名前	電子メール	状態	テナント	
R TEAMSとサイト	ি রুশ্ব		a second disclosure as an	⊘ 保護中 ▲		
▲ 検出			and a still set of a state of a	■ 🕜 保護中 🔺		
& 隔離		<b>1</b>		⊘保護中 🔺		
◎ ログ			and the second second second	⊘保護中 🔺	and some in a	
ゴ レポート	ia ••••			/		
◎ ポリシー _						
日 ライセンス管理 ヘ コー・	<u>نا الم</u>					
◎ 設定						
フィードバックを送信			[保護中]となってい	,		
	🗈 🛶		ることを確認する			
	ā <b>-</b>					
		10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1				
旦 折りたたみ		怀题 怀题胜际				

#### ワンポイント

テナント全体を保護した場合、個別でユーザーの保護を解除することはできません。

# 1.2 ユーザーを個別で保護する

本設定は ECOS を保護ユーザー個別で指定したい場合やスモールスタートしたい場合 に利用します。ここではユーザーを選択して保護する手順を記載いたします。

!重要
Microsoft365 より新規で作成されたユーザーを ECOS は自動で保護しません。ご注意ください。

 ECOS ポータルより[ライセンス管理] – [ユーザー]タブをクリックし、画面下部の 「保護」ボタンをクリックします。

ese	CLOUD OFFICE SE	CURITY			φ	クイックリンク マ	◎ ヘルプ マ	冬 冨山大	🖸 ログアウト
	ダッシュボード	ライセンス管理 > 会社	ライセンス						
ዶዳ	ユーザー	<ul> <li>会社ライセンス</li> </ul>			5-	イセンス			
æ	TEAMSとサイト				цр —				
▲	檜出	状態 ユニット	0/30		572		有効期間	状態	
-66-	院務								
Ċ	ログ	<b>冬</b> 保護されたユーザー	フィルタの追加						0
	レポート								
۲	ポリシー	1-9- 7777200-J							
	ライセンス管理	名前	電子メール	テナント			自動保護方法		
٢	設定								
	フィードバックを送信								
				20	2				
				1.	<b>`</b>				
				保護されたユーザー	が存在しる	ません			
ED	折りたたみ	保護	ESET BUSINESS ACCOUNTを開く	]					

 【保護するユーザーを選択する]画面で保護するユーザーにチェックを入れ「保護」 をクリックします。

#### 保護するユーザーを選択する

保護されたすべてのユーザーに既定のポリシーが割り当てられます。[ポリシー]でカスタムポリシーを作成してください

i All protected users are assigned with the default policy. Create custom ones in <u>Policies</u> .								
テナントとグループ	D 現在の社	(況) 保護されていない	マ × フィルタの追加			C		
	Î	△ 名前	電子メール	状態	テナント			
		- 1 -	· · · · · · · · · · · · · · · ·	■ ○ 保護されていな				
		0.25	$_{\rm c}$ , $\sim$ 10 $\times$ 1 for a false	<ul> <li>保護されていな</li> </ul>				
		2.4		<ul> <li>○ 保護されていな</li> </ul>				
		No. 4	The second second second					
	•							
ā 🗌 🖬								
	✓ 2 / 4							
					キャンセル	保護		

③ ユーザー画面で選択したユーザーが保護されていることを確認します。

ese	CLOUD OFFICE SE	ECURITY		ф <i>5</i> 4	ックリンク マ     ③  へいご	≠ ∧ 冨山大 [	3 ログアウト
		ユーザー	フィルタの追加				C
ዶጳ	ユーザー	テナントとグループ タ	△ 名前	電子メール	状態	テナント	
মি		^ 🗅 <b>፣</b> ላፒ		Instantial and an end of	⊘ 保護中	NUMBER OF STREET,	
A			- <b>NT</b> .		■ ⓒ 保護中		
*				Medical Contract Victory	■ ○ 保護されていない		
		× · · ·		where where the second second	■ ○ 保護されていない		
~		<b>B</b> •					
۲				/			
		2		「保護中」とたっ、	TW		
٢		D					
				ることを確認す	る		
		a .					
		<b>ک</b> . •					
		🖾 daalii daa					
_							
E	折りたたみ		保護保護経験				

1.3 ESET LiveGuard Advanced(旧名称: ESET Dynamic Threat Defense)を有効

にする

本設定はECOSでESET LiveGuard Advanced (旧名称:ESET Dynamic Threat Defense) (以降、ELGA(旧名称:EDTD))を有効にしたい場合に利用します。ここではテナント全 体で保護する手順を記載いたします。

製品の画面上、一部旧名称(ESET Dynamic Threat Defense)表記になっている場合があります。

## !重要

ELGA(旧名称:EDTD)を有効にする場合、LiveGrid フィードバックが有効になります。

ECOS ポータルより[ポリシー]をクリックし、画面下部の「新しいポリシー」ボタンをクリックします。

ese	CLOUD OFFICE SE	ECURITY			¢,		
::		ポリシー	フィルタの追加	]			C
ዶዳ		テナントとグループ の		名前	説明	割り当て先	
মি		^ 🗅 <b>፤</b> ኛላር	1	Default policy	すべてのユーザーとデ	ナントに適用されま すべて	
A		□ 未割り当て へ 見 esotvd.onmicrosoft.com					
\$		📧 test					
		tomi_test_team					
<u>ية</u>		🖎 test-tech					
۲	ポリシー	🔀 test-site					
Ģ	ライセンス管理	🖎 junichi					
Ô		🔊 wj3					
		CONDITIVE_Share					
		a キャノンマーケティングシ					
		I tomi Teams Add					
E	折りたたみ		新しいポリシー	削除 順序の	D変更		

 [名前]に任意の名前を入力し、ポリシー設定とターゲットより「テナント」ボタン をクリックします。

ese	CLOUD OFFICE SE	CURITY		ゆ クイックリンク マ	③ ヘルプ マ	日 ログアウト
	ダッシュボード	ポリシー > 新しいポリシ	ーの作成 > <b>新しいポリシー</b>			
৪৪	ユーザー	設明	● 名前			
Ā	TEAMSとサイト	割り当て先	新しいポリシー ×			
▲	検出		309			
*	网络教		ポリシー設定とターゲット			
≞ ∡_	ロク レポート		<ul> <li>テテント Exchange Online、OneDrive、SharePointサイト、および Teamsグループ保護を設定し、選択したテナントに割り当て</li> </ul>			
۲	ポリシー		ます ユーザー Eveloper Colling Ir Con Driveの場所を始まし、深切したマーザー			
E ô	ライセンス管理		に割り当てます 「Teamsグループ			
<u> </u>			Teamsグループ保護を設定し、選択したTeamsグループに割り 当てます			
<u> </u>	ノィートハックを送信		SharePointサイト SharePointサイト保護を設定し、選択したサイトに割り当て ます			
E	折りたたみ		戻る 次のウィンドウに移る 変更の保存 キ	ヤンセル		

 (3) [設定]をクリックし、「ESET LIVEGUARD」を展開し[ESET LiveGuard]を有効に します。

esc	CLOUD OFFICE SE	ECURITY			ゆ ♂ クイックリンク ▽	⊙ ヘルプ ▽    冬 技術検証課 検証	用 Gp	ブアウト
		ポリシー > 新しいポリシーの	D作成 > <b>新しいポリシー</b>					
22		説明		1				
		設定	EXCHANGE ONLINEの全 般設定	0•	ESET LIVEGUARD			0
لگا		朝り当て先	EXCHANGE ONLINEマル	0.	ESET LiveGuard			0
A			ウェア対策		i ESET LiveGuardは自動的に	LiveGridフィードバックシステムを有	効にします。	
æ			EXCHANGE ONLINE迷惑 メール対策	0.	検出しきい値	不变	~	0
65			EXCHANGE ONLINE 7-		不審なサンプルの自動送信	(		
~			ッシング対策	0.	実行ファイル			0
٢	ポリシー		ONEDRIVEの全般設定	0.0	アーカイブ			0
Ę			ONEDRIVEマルウェア対 策	0.	スクリプト			0
8			グループの一般設定	0•	その他			0
ø	設正		グループマルウェア対	0	ESETのサーバーから不審なサンプ ルを削除	無期限	~	
			策	0.0	文書			() () () () () () () () () () () () () (
			SHAREPOINTサイトの 全般設定		ESETのサーバーから文書を削除	30日後	~	
			SHAREPOINTサイトマ ルウェア対策					
			ESET LIVEGUARD					
Q								
E)			戻る 次のウィンドウに移る	る	年ヤンセル			

④ [割り当て先]をクリックし、「割り当て」をクリックします。

ese	CLOUD OFFICE SE	ECURITY			∯ クイックリンク マ	◎ ヘルプ マ	冬 大冨山	日 ログアウト
		ポリシー > 新しいポリシ	ーの作成 > <b>新しいポリシー</b>					
ዶጳ		説明 設定	ターゲット名	ターゲットタイプ	ターゲット説明			
۶		割り当て先						
▲								
*								
~								
۲	ポリシー							
4								
٢				ターゲット	が割り当てられていま	せん		
Ţ				作成されたポリシーを	18日75日(は、ポリシーが割り当てられ トを選択した。 1915日 割り当て	18 <i>9-9</i> 9		
Ð	折りたたみ		戻る 次のウィンドウに移る	変更の保存	ヤンセル			

⑤ テナントを選択し、「OK」をクリックします。

テナントに割り当てる		×
フィルタの追加		C
✔ 名前	数	
🗹 santa stant an		
1/1		
		キャンセル OK

⑥ 割り当て先にテナントが入っていることを確認し、「変更の保存」をクリックします。

ese	CLOUD OFFICE SE	CURITY		(Д) クイックリンク マ	◎ ヘレプ マ	冬 大冨山	- CTP9F		
	ダッシュボード	ポリシー	> 新しいポリシ	ーの作成 > 新しいポリ	シー				
	ユ− <del>೮</del> −	説明 設定		<ul> <li>ターゲット名</li> </ul>	ターゲットタイプ	ターゲット説明			
ß	TEAMSとサイト	割り当て先			テナント				
A	検出								
	隔趨								
	ログ	Г							
	ポリシー		テナントフ	が追加されてい	る				
	ライセンス管理		ことを確認	忍する					
	设定	L		- 5 C					
P	フィードバックを送信								
				割り当て解除	50				
E	折りたたみ			戻る次のウィンド	クに移る 変更の保存	キャンセル			

# **ワンボイント** LiveGuard Advanced を有効にすると自動的に LiveGrid フィードバックが有効になります。 別途 LiveGrid フィードバックを有効にする必要はありません。

2 グループとサイトの表示条件

ECOS では Teams とサイト画面でテナント内に存在するグループや SharePoint サイトの保護状態を確認できます。

グループ/SharePoint サイトの表示条件について以下に記載いたします。

2.1 グループ

[グループ]タブ内に表示される条件は以下の通りです。

- ・Teams で作成されたチーム
- ・SharePoint チームサイト
- ・OneDrive サイト

ワンポイント

```
グループは Microsoft365 グループタイプのオブジェクトを表示します。
グループを保護するには、少なくとも一人のメンバーが ECOS によって保護されたユーザーであることを確認
してください。
Microsoft 365 グループには SharePoint チームサイトと OneDrive があり、これらも保護されます。
```

2.2 SharePoint サイト

[SharePoint サイト]タブ内に表示される条件は以下の通りです。

·SharePoint コミュニケーションサイト

3 ECOS のタイプ設定を利用する際の注意点

3.1 タイプ設定の有効化

ここでは、ECOS バージョン 342.5 以前より ECOS を利用している場合のタイプ設定を 有効化する方法について記載いたします。

	ワンポイント	
Ī	ECOS バージョン	/ 342.5 以降から ECOS をご利用されるお客様は本手順を行う必要はありません。

ECOS ポータルより[Setting]をクリックし、画面上の「Update」ボタンをクリックします。

es						∯ duick links			
		Settings							
ዶዳ		Tenants							
Â		Manage your tenants connected	to ESET Cloud Office Security						
A		△ TENANT	USERS	ADDED	LANGUAGE	CROSOFT 365 LICENSED US	SITE	UPDATE CONSEN	IT
*				2023/08/07 08:08	③ 日本語 (Japanes) ▽		キヤノンボソリューションス	Update	
卧									
۲		ADD TENANT REMOV	IE O						
U									
۵									
٢	Settings								
6									
<u> </u>									
•									

② 以下の画面が表示されたら、アカウントを表示します。



③ [承認]をクリックしてアクセス要求を承諾します。

要組	求されているアクセス許可 織のレビュー							
Ľ	ESET Cloud Office Security ecos.eset.com							
この よっ	)アプリケーションは、Microsoft またはお客様の組織に って公開されたものではありません。							
このアプリで必要なアクセス許可:								
$\sim$	Read and write all applications							
$\sim$	Read contacts in all mailboxes							
$\sim$	Read directory data							
$\sim$	Read and write directory data							
$\sim$	Read and write files in all site collections							
$\sim$	Read all groups							
$\sim$	Read all user mailbox settings							
$\sim$	Read and write mail in all mailboxes							
$\sim$	Read all hidden memberships							
$\sim$	Read all users' relevant people lists							
$\sim$	Create, edit, and delete items and lists in all site collections							
$\sim$	Read items in all site collections (preview)							
$\sim$	Read and write items in all site collections (preview)							
$\sim$	Read all users' full profiles							
$\sim$	サインインとユーザー プロファイルの読み取り							
同意 スで 他の	ますると、このアプリは組織内のすべてのユーザーの指定のリソースにアクセ きるようになります。これらのアクセス許可の確認を求めるメッセージは、 ユーザーには表示されません。							
これ。 に関 可す http	5のアクセス許可を受け入れることは、サービス利用規約とプライバシー する声明で指定されているとおりにこのアプリがデータを使用することを許 ることを意味します。これらのアクセス許可は s://myapps.microsoft.com で変更できます。詳細の表示							
このご	アプリは疑わしいと思われますか? こちらでご報告ください							
	キャンセル 承諾							

④ 下記のように[Update]表記が消えたら本作業は完了です。

es		CURITY			ŵ ŵ	QUICK LINKS 🗢	⊘ HELP ⊽	Ջ 冨山大 ▽	⊡ LOGOUT
		Settings							
ዶጳ		Tenants							
মি		Manage your tenants connected to	ESET Cloud Office Security						
A		→ TENANT	USERS	ADDED	LANGUAGE	VICROSOF	365 LICENSED USER	5 SITE	
\$\$				2023/11/02 15:06	🕑 日本語 (Japanese)			キヤノンITソリュ	ーションズ株式:
ŝ									
0		ADD TENANT REMOVE	0						
Ę									
۵									
٢	Settings								
Ē	Submit feedback COLLAPSE								

# タイプが表示されるまで最大で 24 時間かかる場合があります。

4 付録

## 4.1 お問い合わせ時に求められる情報

ここでは、本サービスのお問い合わせにおいて提供いただく必要のある情報について記 載いたします。

お問い合わせ内容と以下記載の情報を合わせてご提示ください。

・利用している EBA または EPH アカウント名(アドレス)

- ・ECOS に登録したテナント名(ドメイン名)
- ・ECOS に登録したテナント ID

ECOS テナント ID については「<u>Azure Active Directory admin center</u>」より[Azure Active Directory]をクリックし表示される「テナント ID」を取得ください。